

世界遺産の森林生態系ってなに？

— 森と天然記念物のシカと草地の関係を考えよう —

日時：平成 28 年 11 月 6 日 (日)

対象：中・高校生 12 名

集合場所：大阪産業大学または近鉄奈良駅前

集合時間：9 時 (大学) 9 時 45 分 (近鉄奈良駅前)

開催会場：奈良県 春日山原始林
(奈良市春日野町)

講師：前迫 ゆり (人間環境学部 教授)

後援：大東市教育委員会

参加無料
(昼食付)



本プログラムは、世界遺産の森林生態系とはどのようなものなのか、自然がもつ時間と自然の動き (ダイナミズム) を森を歩きながら、森を楽しみに、また、未来につなぐ森をいっしょに考えてみようというものです。

千年以上の長い時間が育んだ世界文化遺産春日山原始林は、今、崩壊と共生の岐路に立っています。それは、生態系の一員でもあるニホンジカが自然植生に対して、マイナスの影響を与えているためです。天然記念物「奈良のシカ」は人に馴れた文化的シンボルですが、地域生態系のなかで調和的に生息する一方、過剰なシカ個体数のために、生態系のバランスが崩れ、森林更新に大きな負荷を与えています。

シカの過剰採食に対して、植物の戦略はとても興味深いものがあります。照葉樹林を歩き、フィールド調査をしながら、千年の森と若草山草地とシカの相互作用をいっしょに観察し、自然とはどのようなものか、野生保護獣と生態系のダイナミズムについて考えてみましょう。



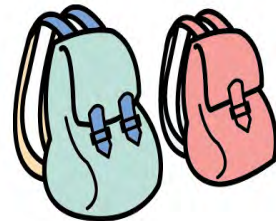
先生の自己紹介

前迫 ゆり（まえさこ ゆり） 人間環境学部・教授

自然に関心をもつ中・高校生のみなさま こんにちは！

日本を代表する世界遺産「春日山原始林」で、照葉樹林とニホンジカの関係について調査し、「森の未来」を考えたいと思います。

楽しいフィールド科学の世界を体験してください。



スケジュール

集合場所は大学か近鉄奈良駅前を選べます

8:45-9:00

受付（大阪産業大学正門・本館玄関前集合）

9:00

大学出発～近鉄奈良駅～バスで春日山原始林に向かう～

9:50-

奈良県公会堂の芝地に到着、オリエンテーション、科研費の説明

10:00-12:00

春日山原始林を歩く：植物や動物のサインからみえる自然のシグナル

○奈良公園の植物観察、照葉樹林の観察、○シカ柵実験区の観察

12:00-12:30

森で昼食（昼食・お茶は大学で用意します）

12:30-14:00

フィールドレクチャー：照葉樹林と生物多様性 ○若草山山頂付近 草地調査

14:00-14:25

若草山山頂からバスで会議室（フィールド近くの会議場）に向かう

14:25-14:45

クッキータイム（お菓子とお茶）

14:45-15:30

森と草地の調査のまとめ、意見交換および発表（プレゼンテーション）

16:00-16:30

修了式（アンケート記入、未来博士号授与）

16:30

終了、会議室→近鉄奈良駅解散→大学解散（バスにて）

当日の持ち物

服装：長袖・長ズボン・歩きやすい靴・帽子を着用してください。

持ち物：タオル・筆記用具・お茶（虫よけスプレー等はこちらで準備します）

※持ち物はすべてリュックサックに入れてご参加をお願いします。

お問い合わせ・お申込み

申込み締切日：平成28年10月21日（金）

※先着順にて受付

<お問い合わせ>

大阪産業大学 教育研究推進センター 研究推進課 〒574-8530 大阪府大東市中垣内 3-1-1

TEL 072 (875) 3001 内線 2816

FAX 072 (875) 6551

<お申込み方法> 下記①、②いずれかの方法でお申し込みください。

①大阪産業大学ホームページから申込（6月上旬より受付開始予定）

<http://www.osaka-sandai.ac.jp>

②メール： s-event@cnt.osaka-sandai.ac.jp

【必要記入事項】

(1) 参加講座名 (2) 氏名 (3) フリガナ (4) 生年月日 (5) 住所 (6) 電話番号 (7) 学校名 (8) 学年 (9) 性別

(10) 家族・学校関係者見学の有無 (11) 保護者の参加同意の有無

※頂いた個人情報は本プログラムの連絡・開催案内・保険加入にのみ利用します。